

様式第2号の4 (第8関係)

不活性ガス消火設備・ハロゲン化物消火設備 } の概要表  
粉末消火設備 (消火剤種類: )

項		目		良	否	
放出方式	全域放出方式・局所放出方式・移動式	制御盤設置位置				
貯蔵容器等	蓄圧 (高圧式・低圧式・その他 ( )) ・加圧					
起動方式	手動電気式・手動ガス式・自動式	自動起動用感知部	自火報感知器兼用・消火設備専用			
音響警報	音声・サイレン・音声+サイレン・ブザー・その他 ( )					
放出表示灯	設置個数	か所	回転灯等	か所	赤色表示灯 専用・兼用	
消火薬剤	種別	設置場所				
	容器別数量	kg・・×容器本数	本= kg・・	総数量		
		kg・・×容器本数	本= kg・・	kg・・		
加圧用ガス	窒素ガス・二酸化炭素	数量	・・L・kg	容器本数	本	
配管	J I S ( )					
	弁種別	選択弁	放出弁	減圧弁	閉止弁	その他
	最高使用圧力MPa					
放出区域	区域数	最大放出面積	放出率	kg/sec	最大放出体積	
	区域	最大放出面積	放出率	kg/sec	最小放出体積	
移動式消火設備の数等	防護区域名	区域	kg×	箇所		
電源	常用電源	単相・三相 AC V	電灯回路・動力回路			
		DC V Ah	充電方式	トリクル・浮動	使用別 専用・共用	
	非常電源	自家発電設備	単相・三相 AC・DC V kVA	使用別	専用・共用	
蓄電池設備		DC V Ah	充電方式	トリクル・浮動	使用別 専用・共用	
配線	常用電源回路	露出ケーブル・電線管露出・電線管理設・その他 ( )				
	非常電源回路	耐火電線・電線管露出・電線管理設・その他 ( )				
	警報回路	耐熱電線・電線管露出・電線管理設・その他 ( )				
	その他の回路	I V電線・露出ケーブル・電線管露出・電線管・その他 ( )				
放出区域	放出区域名	日常の人の出入	有・無	日常の起動方式	自動・手動	
	床面積	容積	必要消火剤量	設置消火剤量	貯蔵容器本数	
	・	・	・	・	・×本	放射時間 秒
	開口部	換気装置	排出措置		ガス等の排出場所	
	有(閉)・無	有(閉)・無	固定機械(専用・兼用)・ポータブルファン・その他 ( )			
	自動起動感知部	専用感知部(種別: )		自火報兼用(種別: )	避圧口	無・有 ( cm <sup>2</sup> )
開口部等 (移動式の場合)	開口部の大きさ	(常時開・他) ・		床面積に対する開口部の割合	%	
	開口部の位置等			火災のとき煙が著しく充満するおそれがない	該・非	
その他						

備考1 選択肢の併記してある欄は、該当事項を○印で囲むこと。

2 良否欄は、記入しないこと。